

けん玉のふる里プロジェクト

NAGAI KENDAMA PROJECT



SPIKE

けん玉ひろば
スパイク

けん玉ひろば
長井市

営業時間 年中無休 / 10:00~17:00
(土・日・祝は18:00まで)

けん玉購入
交流
無料
けん玉体験

お気軽に遊んでいってください!

けん玉ひろば
スパイク

世界に誇る
のまち
山形県 長井市

大空

競技けん玉生
ようこそけん玉のふる里
長井へ

Welcome to Home of Ozora kendama, Nagai.

けん玉が長井市の 2020年9月28日
市技になりました!

けん玉ひろば
スパイク

長井市

長井のけん玉年表（抜粋）

昭和48年	競技用けん玉生産開始
平成2年度	長井市日本一認定 （競技用けん玉生産量日本一）
	日本けん玉協会長井支部発足
平成4年度	第47回国民体育大会（べにばな国体）卓球競技少年の部が長井市で開催され、開会式には、けん玉でデモンストレーションを行う
平成26年度	けん玉のふる里プロジェクトスタート （平成4年度にけん玉デモンストレーションを行った当時小学6年生が中心となったべに花レジェンドが中心メンバー）
平成28年度	「連続してけん玉をキャッチした人の最長の列」記録：114人を達成し、ギネス世界一の記録を作った。
平成29年度	べに花レジェンドが解散し、新たにスパイクファミリーが発足。
平成30年度	けん玉チャレンジ事業実施
	「けん玉の日 in 長井」の開催
令和元年度	「第1回けん玉市民大会」の開催
令和2年度	けん玉が長井市の市技に認定 演歌歌手の三山ひろし氏を長井市けん玉大使に任命
令和5年度	けん玉チャレンジマップリニューアル 「けん玉チャレンジラリーin長井2023」の開催
令和6年度	「けん玉ながいカップ2025」の開催

けん玉のふる里プロジェクトとは？？

競技用けん玉生産量日本一の長井市において、けん玉をまちづくりのツールとして地域活性化に取り組むプロジェクト。

事業

○きっかけづくり

- ・けん玉ひろばSPIKeの運営
- ・けん玉教室の開催（子ども向け、大人向け、シニア向け）
- ・スパイク杯の開催
- ・けん玉ながいカップの開催

○交流・連携（他団体との連携事業）

- ・観光客向けけん玉体験、ペインティング体験
- ・けん玉チャレンジ

○長井市PR

- ・県外・海外でのけん玉体験、パフォーマンス



けん玉ひろばSPIKe

体験

- ・けん玉教室（けん玉名人が常駐し、技を教えてください。）
- ・けん玉級位・段位認定（日本けん玉協会認定資格が取れる！）
- ・けん玉検定（初心者でもけん玉が上手になれるステップを学べます。）
- ・けん玉ペインティング（けん玉絵付け体験：2,500円）

その他

- ・けん玉販売
- ・世界中のけん玉展示
- ・変わり種けん玉体験

住所：長井市栄町 3 - 5 電話：070-2016-2509
営業日：毎日営業（不定休）
営業時間：10：00～17：00（金・土曜日のみ18：00まで）

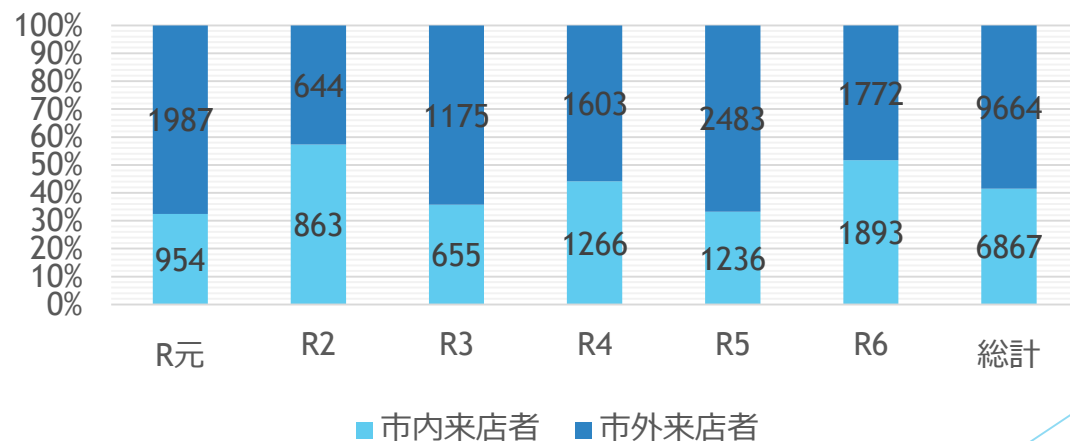


けん玉ひろばSPIKe来館者数

DATA①

年度	市内来店者	市外来店者	総計	備考
R元	954	1987	2941	H31.4月～R1.3月
R2	863	644	1507	R2.4月～R3.3月
R3	655	1175	1830	R3.4月～R4.3月
R4	1266	1603	2869	R4.4月～R5.3月
R5	1236	2483	3719	R5.4月～R6.3月
R6	1893	1772	3665	R6.4月～R7.3月
総計	6867	9664	16531	

けん玉ひろばSPIKe 来館者数



けん玉ギネス記録達成

2016.2.14

DATA②

「連続してけん玉をキャッチした人の最長の列」記録：114人

現在、紅白歌合戦において三山ひろしさんの歌唱中に挑戦している記録の初代記録を長井市が樹立しています。けん玉の大皿という技をリレー上に繋いでいく記録となるため、一人ひとりに相当のプレッシャーがかかります。ギネス記録認定を契機にまたけん玉が盛り上がりを見せました。



けん玉チャレンジ



DATA③

長井市内の宿泊施設やレストラン、ラーメン屋、お菓子屋さんなどを利用し、指定のけん玉の技に成功すると、お得なサービスが受けられる長井市独自の取り組みです。

例えば・・・



※現在、市内約60の店舗に協力いただいています。

#けん玉チャレンジ

山形県長井市
NAGAI, YAMAGATA

協賛 けん玉ふる里プロジェクト

SPIKE
FAMILY

大空



けん玉の日 in ながい

(けん玉チャレンジラリー)

2018.5.12～13
2019.7.28

DATA④

けん玉の楽しさを広めたいという目的で活動している“グローバルけん玉ネットワーク（通称グロケン）”と共催して実施したけん玉イベント。けん玉チャレンジラリーと称し、チャレンジマップの活用したイベントも併せて実施した。100名を超える参加があり、内半数は県外参加者。2019年には海外プレイヤーも長井市を訪れている。



市民けん玉大会

第一回 2020.2.9

DATA⑤

長井市民を対象に実施した市民けん玉大会。子どもからシニア世代まで老若男女が広く等しく楽しめる大会として、約70名が参加があった。

第一回の優勝者は小学校2年生の女の子で、上位3名はいずれも小学生であった。



○けん玉を長井市の「市技」に認定（令和2年10月）

長井市けん玉を市技に定める条例（長井市条例第33号）

けん玉を活用した世界との交流を推進し、けん玉文化の継承を通じて市民の健康づくりや子どもたちの健全育成を図り、けん玉を活かしたまちづくりを推奨するため、けん玉を本市の市技に定める。

○けん玉新記録挑戦事業（令和2年10月～）

長井市の市技である「けん玉」を活用した種目に挑戦し、新記録を達成した団体に「長井市新記録」を認定する。

○けん玉大使（令和3年2月～）

「とめけん」55人成功、新記録認定 長井・平野小「親子けん玉」

2021/6/26 11:44

長井市平野小（菊地一栄校長）のPTA保健体育部（嶋貫弘志部長）は25日、同校グラウンドで「親子けん玉チャレンジ」を行った。児童と保護者、教職員計218人が玉を真っすぐ引き上げ、けん先で受ける技「とめけん」に挑戦し、「55人」成功が同市の新記録として認定された。

新記録は「けん玉を剣先で一斉にキャッチした最多人数」。30人以上の成功者で記録を更新すると、長井市新記録として認定証が発行される。同種目は今回が初めての挑戦団体だった。

参加者はトラック沿いに間隔を取って並び、「けん玉を大血で一斉にキャッチした最多人数」との計2種目に挑んだ。同市のけん玉のふる里プロジェクト実行委員会の審査員3人や監視員役の保護者が見守る中、「大血」10回、「とめけん」3回を一斉に行い、成功した人数を数えた。

その結果、とめけんは3回目が最多。大血は10回目の187人が最多で、昨年マークした202人の更新はなかった。大血で10回連続成功した5年青木明花（めいか）さん（11）は「とめけんは0回だったけど、大血だけは得意。全員で一斉にやると、普段よりときどきした」と笑顔で話した。

同PTAは新型コロナウイルス禍で恒例のバレーボール大会を断念し、新たな試みとして昨年初めてけん玉チャレンジを実施。大血で「202人」の同市新記録を出していた。嶋貫部長は「親子と一緒にできる事業として継続したい」と話していた。



一斉にけん玉を大血でキャッチする技に挑戦する参加者＝長井市平野小



演歌歌手、三山ひろしさんを、長井市けん玉大使に。紅白歌合戦のステージでのけん玉を用いたパフォーマンスが有名。今後、長井市とけん玉の広がりに貢献が期待される。

記事・写真などの無断転載を禁じます



市民けん玉大会

第二回 2021.2.14

DATA⑦

ゲストに三山ひろし氏をお呼びし、長井市けん玉大使に任命。
コロナ対策を行いながらの開催で、参加者は35名。来場者は約150名。第二回の優勝者は子供とともにけん玉をしているお父さんで、2位、3位はいずれも小学生であった。



第1回スパイク杯

2023.3.11

DATA⑧

地域おこし協力隊のシェルビー隊員とニック隊員が企画し実施。

参加者は38名。来場者は約120名。けん玉インフルエンサーの「ゆうだま」をお呼びし、イベントは大いに盛り上がった。



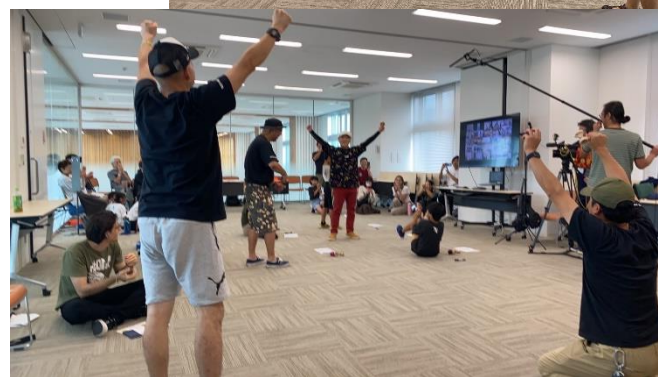
地域おこし協力隊のシェルビー隊員とニック隊員が企画し実施。
ニック隊員の母校ワシントン大学のけん玉部の仲間が長井市へ訪れ、長井市のけん玉プレイヤーと交流を行った。



KWC2024 (けん玉ワールドカップ2024) 2024.7.27、28

DATA⑨

けん玉ワールドカップ2024が開かれ、長井会場として、約40人の来場があった。長井市内のけん玉プレイヤーは、本会場の「広島県廿日市市」に行き、素晴らしい活躍を見せた。山形県は「ケンミンけん玉力」で初のNo.1になった。



KNC2025 (けん玉ながいカップ2025)

2025.2.23

DATA⑩

長井市民けん玉大会をバージョンアップし、市内外からけん玉プレイヤーが一堂に会する“けん玉ながいカップ2025”を開催。大会参加者は、一般観覧者含め約200名であった。
本市在住の小学校6年生、「KAZUSHI」が優勝を飾った。

